

近隣の自然の変化に目を向ける No. 55

「五輪の多様性を支持するかのようには咲く夏の花たち

A variety of summer flowers so like supporting the diversity in Olympic」

2021年7月29日

オリンピック憲章を読んだことがありますか？

<https://www.joc.or.jp/olympism/charter/pdf/olympiccharter2019.pdf>

長いのに驚かされるが、その中の「**オリンピズムの根本原則**」の一部を引用すると、

「**スポーツをすることは人権の1つである。すべての個人はいかなる種類の差別も受けることなく、オリンピック精神に基づき、スポーツをする機会を与えられなければならない。オリンピック精神においては友情、連帯、フェアプレーの精神とともに相互理解が求められる。人種、肌の色、性別、性的指向、言語、宗教、政治的またはその他の意見、国あるいは社会的な出身、財産、出自やその他の身分などの理由による、いかなる種類の差別も受けることなく、確実に享受されなければならない。**」

つまり、参加する人は人間として差別されることはない、という立場の宣言である。言い換えると、多様な人間がかけがえのない人権をもつ個人として参加でき、スポーツを楽しむ、自由に交流する場がオリンピックである。**五輪マーク**はその象徴である。

自然界には多種多様な動植物が存在し、互いに影響を与え、受ける関係を持ちながら地球という環境の中でそれぞれ固有の命を営んでいる。植物は、気温、太陽照射、陸海水大気など存在条件の異なる環境の中で、様々な形体(木草サボテンなど)、大きさに成長し、季節の変化の中で多種多様な花(形、色、臭いなど)を咲かせ、果実を結び、一時枯れてはまた新芽を出して生き続けている。

形と色の異なる花々は、昆虫を引き寄せて花粉を運ばせ種を増やすためのようだが、人間の目に映ると美意識を高め、安らぎを与えてくれる。人間はさらに、花を贈り、飾ることによって感謝、お祝い、喜び、追悼などの気持ちを表現するために使う。

VIVA NATURE, enjoy the richness, the diversity and change!

夏の季節に咲く花の数は多く、一種類の花でも多様な色、形の花を見ることができる。その違いに気づかされると自然環境の豊かさを実感でき、幸いな気持ちになるのではないか？

今号は、代表的な夏の花を5種紹介する。形、色の違いを楽しんで頂きたい。

ヒマワリ(向日葵)、キキョウ(桔梗)、キスゲ(黄菅)の仲間(キスゲ、カンゾウ)、フヨウ(芙蓉)(3色のアメリカフヨウ)とムクゲ(木槿)(一重と八重)。